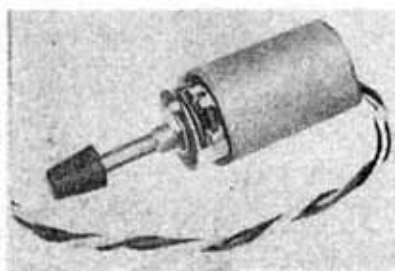


NEC真空管2種

NECからラジオ用超短波用6R-DHV2と、FM検波増幅用6BN6、6BT6が発売された。6R-DHV2は、6BD6と6AV6を一掃にした性能のもの、6BN6、6BT6ともにFM検波増幅で、直接出力管を駆動できる。



スターの短波NSBユニット

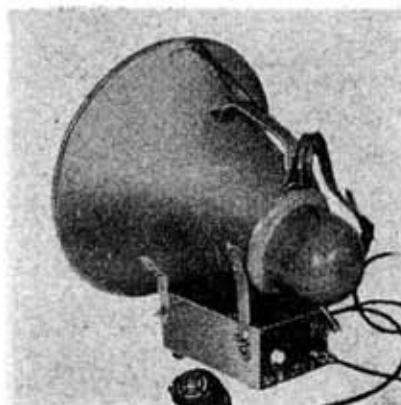
SB-3はNSBチューナと根本的には同じである。同調コイルと発振コイルにそれぞれ並列にユニットを接続することによってインダクタンスを減少させ、3.5~10Mc程度が受信できる。ロータリー式の切替スイッチを使って、ジャーンの内箱、またはキャビネットの内部にとりつけられるようになっている。(都内港区芝三田1の5富士製作所(45)1515、1649)



クライスラーのキャビ・キット

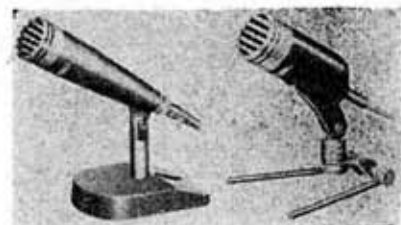
写真はACJ-2機としてデザインされたコ

ンネット型キャビ・キットで、音響箱の上部にプレーアとHI-FIとアンプを自載できるようになっている。自載アンプ・プレーアは、6BE6、6BD6、6AV6×3、6AR5×2、6X4が組める。音響箱は8吋用で、密閉箱にもなるが、シェン型バスレブとして用いるのが好適。



BROOKの電子メガホン

写真でみるように、スピーカとアンプ部が一体となった。乾電池をそなえたトランジスタ・メガホンである。マイクはカーボン型を使用し、マイクに付属しているスイッチでリレーを動かし、on-offとする。出力6W。総重量5kg。スピーカは15吋トランペット・ホーン(都内新宿区上落合1の515 小川電子工業KK)



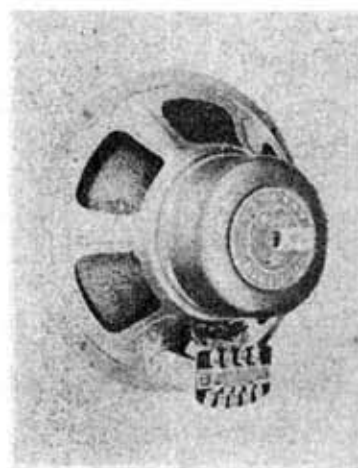
ニート・ダイナミック2種

写真はニートから発表されたダイナミック・マイク2種で、左側がTM-10、右側がTM-8である。規格はTM-10が出力:100% 50kΩで-57dB インピーダンス:50kΩ、600Ω 周波数特性:50~10000% 偏差:±5dB。TM-8は出力インピーダンスはTM-10と同じである。周波数特性は70~8000%



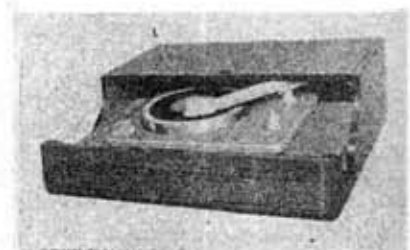
ニートのクリスタル・マイク

写真左側がCM-80、右側がCM-130で、規格はそれぞれつぎの通り。CM-80、出力:-54dB (1000%) 周波数特性:100~7000% 偏差:±7.5dB。CM-130、出力:-49dB (1000%) 周波数特性:100~7000% 偏差±7.5dB。



パイオニアのスピーカ

PJ-10の規格はつぎの通り。VCインピーダンス5Ω 最大許容入力:8W 出力音圧レベル:100dB1W fo:70~90% 外径φ260mm。奥行:110mm。バツル開口:220mm。重量:1.6kg 付属アクトプ:1次インピーダンス:3、5、7、10kΩ。



ビクターのプレーア

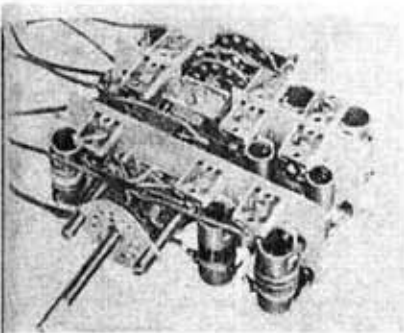
RP-48型の規格はつぎの通り。モーター:3スピード・インダクションで、マグネチック・レギュレーターつき。ピックアップ:クリスタル・ピックアップのターンオーバー式。針圧:10g 大きさ:100×530×360mm 18900円。



キングトーンのキャビ・キット

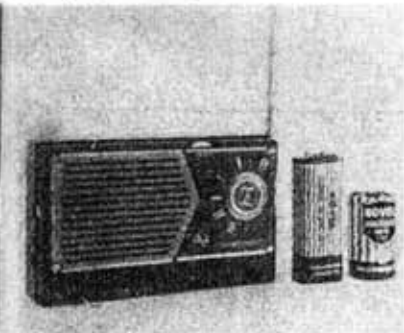
写真上のHP-8はプレーア・キャビ・キット

モモゲンホルツ材を使用している。装着できるピックアップ・アームは12吋まで、大きさは30×200×350mm。下はスピーカー・モーターHS-82で、6号〜8吋用密閉型エンクロージャー、同じくモモゲンホルツ材を使用しており、前面には30mm厚の吸音材がはりつけてある。大きさは530×600×350mm。



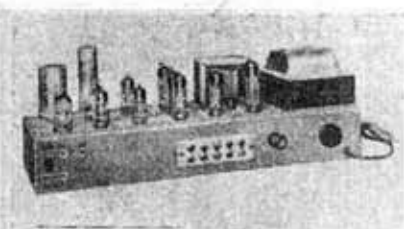
スターの coils・バック 2種

PR-3SAはRFつき3バンド・コイル・バックで、受信周波数帯はAバンド535〜1605kc、Eバンド1.5〜4.5Mc、Fバンド4〜12Mc。インダクタンス：Aバンド205μH、Eバンド27.5μH、Fバンド4.2μH。



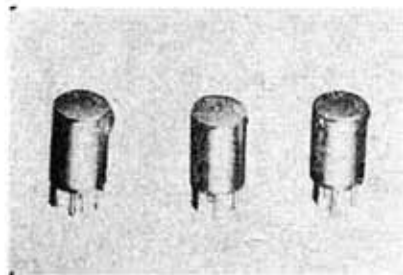
東海無線のポータブル

D-51は3ウェイの5球スーパーで、真空管は新型の106-SF、3Z4-SFを用いている。その主な規格はつぎの通り。回路方式：3ウェイRF増幅の5球スーパー。アンテナ：フェリスティック・アンテナおよび5段伸縮ロッド・アンテナ。スピーカー：3 $\frac{1}{2}$ 吋ダイナミック。電源：AC-DC100V、A電池1.5V (UM-1A) B電池：67.5V (BL-045) イヤホン：EP-4クラスタル・イヤホン。真空管：1T4 SE×2, 1U6-SF, 1U5-SF, 3Z4-SF。寸法：165×100×45mm (静岡市幸町34 東海無線工業)



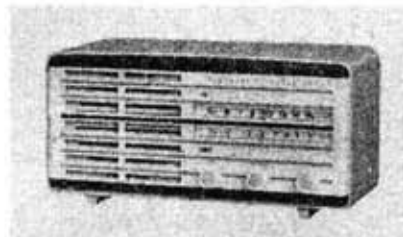
ビクターのアンプ

MST-3はステレオ用パワー・アンプで、使用真空管：12AT7, 6AV6×4, 6AR5×1 6CA4。出力：シングル10W, ステレオ5W。出力端子：4, 8, 16, 32Ω。周波数特性：20〜20000%±0.2dB。



ミツミのトランジスタ用IFT

写真はトランジスタ用の超小型IFTで、μ調整方式になっている。大きさは直径10mm、高さ15mmの円筒型で、コンデンサを内蔵している。用途は段間発振用。(都内品川区大崎東町2の446 三菱電機株式会社)



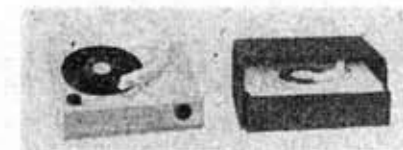
リンカーンの2バンド・オールウェーブ

5A-28は、協和電機化学KKから発表された2バンド・オールウェーブ・ホーム・スーパーで、プラスチック・ケースにおさめられている。大きさは、340×130×150mm。完成品6200円、ホーム・キット5200円、ケース・トータル12200円。(都内品川区西大崎町1の390)



ナショナルのゲルマニウム・ダイオード

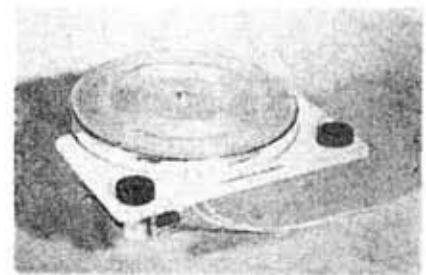
今度ナショナルから上のようなゲルマニウム・ダイオードが発表された。0A70, 0A72, 0A79, 0A81, 0A85で、それぞれテレビ映像検波、ラジオ第2検波、ラジオ・テレビFM検波、あとの二種は高周波用である。



ナショナルのプレーア2種

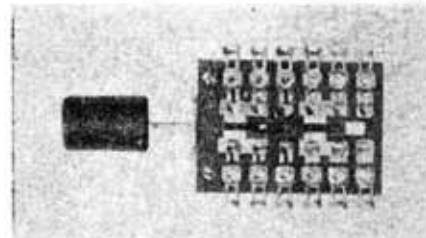
写真はナショナルから発表されたプレーア、UL-860とUL-860で、ともに3スピードで、定格はそれぞれつぎの通り。UL-860、モーター：リムドライブ式。絶縁抵抗：50MΩ以上。ターン・

アープル：6吋リムドライブ。出力：SPが100%で1.2V以上、LPが0.4V以上。大きさ：300×115×215mm。4900円。UL-860、モーター：リムドライブ式1号。出力：SP1.5V, LP0.4V。大きさ：510×200×330mm。15000円。



ナショナルの3スピード・フォノ・モーター

R-45はプリームの回転軸受にオイルレス・メタルを使用し、またエレキトコ・マグネチック・プレートの使用により、電圧周波数の変動によって回転速度の変化をふせいでいる。規格はつぎの通り。電力：11W。絶縁対力：1000V AC 1分間。絶縁抵抗：50MΩ。回転数製造範囲：25rpm。回転ムラ：0.3%以内。SN比：1000%。30mm/sec 40dB以上。ターン・アープル：10吋1.3kg。視容量3.5kg。9200円。



東洋電気のパッシュ・ボタンSW

P・P・Bスイッチはダイヤ・タイプの新スイッチで、一度押すとロックされ、同じ鎖ももう一度押すとともに戻る機構で、接点は2接点4回路である。大きさは43×32×16mm。レバー25mm。ラジオ用200円、通信機用750円。(都内荒川区尾久町6の58 東洋電気KK)



クライスラーのアンプ

A-1は交通両用のポータブル・アンプで、規格はつぎの通り。使用真空管：6BE6, 6BD6, 6AV6×3, 6AQ5×2, 6X4×2。マイク：クリスタル・マイク。PU：クリスタルPU。無負最大出力：9ワット。SN比：-40db。電源：交流 85〜117V、直流は6V2A, 27V 100mA。スピーカー：3クランベック・コーン16W型なら2本まで、フォルド型スピーカー使用可能。出力インピーダンス：4, 8, 16, 600Ω。寸法：315×140×150mm。